

2016年12月3日

日本法人への会社形態の変更について

アフラック（日本における代表者・社長：山内 裕司）は、このたび、金融庁をはじめとする日米の関連当局の認可ならびに関係法令上の諸手続きの完了を前提として、米国生命保険会社の日本支店から日本の生命保険会社（日本法人）に会社形態を変更する方針を決定しましたことをお知らせします。なお、新しい会社の営業開始は2018年中を予定しています。また、この日本法人への変更にあたっては、長期かつ安定した資産運用をこれまで通り継続していくために、新たに資産運用会社を2017年中に設立したうえで資産運用部門を移管することも予定しています。

当社は、「アフラック・インコーポレーテッド (Aflac Incorporated)」を親会社とする生命保険会社「アメリカン ファミリー ライフ アシュアランス カンパニー オブ コロンバス (American Family Life Assurance Company of Columbus)」の日本支店として、1974年11月から40年以上にわたり日本国内において営業を行ってまいりました。その結果、現在、当社は2,400万件を超えるご契約をお預かりするまでに成長することができました。

今般、当社は日本法人への移行によって名実ともに日本の生命保険会社となり、お客様の“「生きる」を創る”会社として、これまで以上にお客様のお役に立つ存在となることを目指します。

なお、当社がお預かりしているご契約につきましては、監督官庁である金融庁の認可を含めた関連法令上の諸手続きの完了を前提として、新設する日本法人に2018年中に承継する予定ですが、お客様のご契約や保障内容、その他サービスについても一切の変更はございません。また、本社・支社およびコールセンター等のお問い合わせ先にも変更はございません。